

# 「地域懇談会」

## 久賀地区

去る11月29日、久賀小学校体育館を会場に「久賀地区懇談会」が開かれ、61人が参加しました。懇談会では、町長が主要施策を説明した後、質疑応答や提案テーマに基づく意見交換が行われました。今回の懇談会の一部ですが、主な質疑応答・意見交換の要旨をお伝えします。



### ●主要施策に関する質疑応答等 多古中央病院の先行きは？

質問◆町長から現状維持が精一杯との説明があった、多古中央病院の今後の行方は？

町長●現状維持も厳しいというのは、内科の診療体制のことです。多いときで5名いた内科の常勤医師が2名となり、診療内容を縮小しながら対応している状況で、現在、内科医をはじめとする7名の常勤医へ、非常に重い負担が掛かっています。また、内科の外来診療では、旭中央病院や千葉大学病院などから日勤の臨時として医師を派遣していただきながら対応していますが、4月以降の派遣については見通しが立っていません。多くの公立病院で医師不足は課題となっており、他の病院に医師を求めるといわけにもいかず、非



常に苦慮しているのが現状です。

副町長●常勤医を増やすことが難しい状況になったのは、大学の医局が中心となって人事を行っていたこれまでの臨床研修医制度が新制度となったことや、

専門医制度への移行などに起因していると思われれます。町の対策としては、地域医療を中心として活動する自治医科大学からの研修医を、確保できるよう働きかけていることが挙げられます。しかし、同大学から配分される研修医枠は、千葉県全体に対して1年当たり4人程度で、極端に言えば、それを各自治体の病院が取り合っているのが実情です。また、多古中央病院では整形外科も常勤医が不在で、週2日の外来診療のみの対応となっているため、内科医と同様に募集はしていますが、残念ながら応募はありません。

### 人口減少への対策は？

質問◆町の人口は5年で約1000人減っているが、これに歯止めを掛ける施策は？

町長●人口減少は、非常に根の深い問題を進めているところです。すべてが契約まで至ってはおりませんが、土地所有者の方にご理解ご同意をいただけるよう、精力的に努力しております。また、工事でも、西古内グラウンド脇で着手させていただいております。残り2年間で第1工区の整備を進め、その後、第2工区の整備に入らせていただくといった状況ですので、ご理解をお願いいたします。



### ●提案等に関する意見交換 市町村合併はどうなっている？

質問◆11月25日に開かれた市町村合併の講演会で話された内容は、全く違う構成市町の組織が翌26日に設立されたという新聞記事を目にしたが、どういう内容なのか？

町長●26日の設立が報道されたのは、4市5町(成田市・富里市・香取市・山武市・栄町・神崎町・多古町・芝山町・横芝光町)で構成する(仮称)成田国際空港都市づくり推進会議」という組織です。国では「成田空港は、もう特別ではない」「成田空港限界論」といった発言が多く聞かれるようになりました。これを危機と感

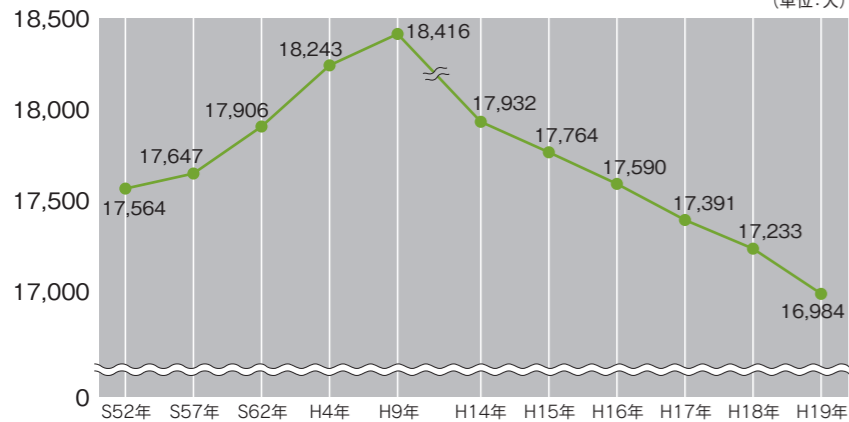


### お知らせ

多古第二地区(1月12日開催)と中地区(1月18日開催)の懇談会については、広報たこ3月号に掲載する予定です。

### 多古町の人口推移

各年3月31日現在 資料:住民基本台帳 (単位:人)



であると認識しています。結婚適齢期の方で近隣地区へ転出する方が多いことや、出産する方が少ないといった傾向が見られることから、日常生活の不便性、子育てのしにくい環境など、さまざまな理由が予測できます。今後、その背景を詳しく分析した上で、マスコミを活用した町のイメージアップ、道路網整備、学校・幼稚園・保育所の環境整備など、包括的に施策を検討したいと考えています。

### 町道飯笹西古内線の進捗は？

質問◆町道飯笹西古内線はルートが決まり、地元にも説明があったが、現在の進捗は？

町長●この道路は町道西古内南玉造線の延伸路線として、県道多古栗源線の西古内地先から、主要地方道横芝下総線と県道佐原多古線(飯笹地先、松沢牧場脇)の交差点までをつなぐ町道です。全体を二つの工区(第1工区:西古内・高津原、第2工区:高津原・飯笹)に分け、

国庫補助事業として進めてまいります。また、工区ごとに事業費を組み、それぞれ4年間、計8年をかけて整備する予定であります。平成19年度は第1工区整備の2年度目に当たり、現在は、鋭意用地の交渉